

開催日11月13日(金)

迎賓館赤坂離宮見学と「ホテルドゥ ミクニ」ランチ

明治42年東宮御所として建設され、現在は世界からに賓客をお迎えする迎賓館赤坂離宮。日本の一流建築家や美術工芸家たちが総力を結集させて完成させた日本における唯一のネオ・バロック様式の西洋風宮殿の内部をじっくり見学します。ご昼食は日本のフランス料理界を代表する三國清三シェフの店「ホテルドゥ ミクニ」でランチをお楽しみいただきます。今年3度目の実施、好評な見学とランチ会です。



迎賓館赤坂離宮

かつての紀州徳川家の江戸中屋敷のあった広大な敷地の一部に東宮御所として建設され、戦後は海外からの賓客をお迎えする国の迎賓館となりました。日本で唯一のネオ・バロック様式の西洋建築物として国宝に指定されています。

館内見学の際、ご希望の方にはイヤホンガイドをご用意します。



ホテルドゥ ミクニ

日本の西洋料理界を牽引し続ける三國清三シェフが1985年に開業した老舗レストラン。都会の喧騒とは無縁の自然豊かな風景を楽しみながら素材そのものが持つ力を活かしたミクニ流「キュイジーヌ・ナチュレル」のフランス料理をご堪能ください。

ご案内

日時	11月13日(金)10時30分	集合	JR中央・総武線 四ツ谷駅
行程	JR四ツ谷駅 == 迎賓館赤坂離宮(正門～前庭～本館内部見学～主庭など) == ホテルドゥ ミクニ(昼食)終了後、自由解散(15:00頃)		
募集人員	20名様限定(最少催行人員13名)		
旅行代金	大人お一人様:11,500円(昼食代・入場料・案内資料代等含む)		

国指定重要文化財

開催日11月30日(月)

秋の鎌倉散策 紅葉の一条恵観山荘

京の都から鎌倉へ。
370年守り継がれし貴族の雅な名邸で秋を楽しむ。

一条恵観山荘は、後陽成天皇の第九皇子であり、摂政・関白を二度務めた一条恵観(兼遐・昭良)によって営まれました。約370年前、江戸時代初期、交流の場として客を招き、茶会が催されたといわれています。恵観公の没後、一条家から分かれた醍醐家がその別邸を継承し、様々な時代を経て、昭和34年、庭石や枯山水も建物と共に移され当時のまま鎌倉の地に移築されました。そして昭和39年に国の重要文化財に指定。その後、昭和の末に庭園や現代数寄屋建築の施設とともに現在の地へと再移築されました。この一条恵観山荘を中心に、秋の鎌倉を散策いたします。

ご案内

日時	11月30日(月) 9時40分	集合	JR横須賀線 鎌倉駅・東口改札前
行程	鎌倉駅==〈路線バス〉==杉本寺(鎌倉で最も古い歴史のあるお寺)==田華頂宮邸(洋風建築の外観のみのご見学)==報国寺(心静まる竹林のお寺)==一条恵観山荘(「隠れ里車屋」の会席料理昼食と邸宅内を案内人付きで見学)終了後、自由解散(14:30頃)。		
募集人員	15名様限定(最少催行人員10名) 〈GoToトラベル対象ツアー〉		
旅行代金	大人お一人様:11,500円ー給付額4,025円=お支払い実額7,475円(昼食代・バス代・入場料・案内資料代等含む) ※GoToトラベル支援事業では、東京都在住の方は支援対象外となっています。(2020年9月10日現在)		



一条恵観山荘



一条恵観山荘・庭園



一条恵観山荘・室内

開催日 12月4日(金)



重要文化財

..... 上野東照宮

寛永4年(1627)藤堂高虎の敷地内に創建され、家光が改築した重要文化財の建物が、昨年修復されて公開されています。往時の華やかさ取り戻した境内を散策します。



重要文化財

..... 旧岩崎邸庭園・洋館

三菱財閥創設者・岩崎彌太郎の長男、三代目当主久彌の住宅としてJ・コンドルが設計しました。17世紀英国を代表する優美な姿は、併設された和館と美しく調和し、世界の住宅史にも稀有な建築として名高い建物です。

ご案内

日時 2020年12月4日(金) 10時15分

集合 東京メトロ 千代田線・湯島駅 地上1番出口

行程 湯島==旧岩崎邸庭園==不忍弁天堂(長寿と福德)==花園稲荷神社・五条天神(上野の御山に棲む狐の祠)==韻松亭(昼食)==上野大仏・パゴダ(寛永8年建立の大仏のご尊顔)==上野東照宮境内見学(家光改築の社殿が平成の改修で甦りました)==JR上野駅自由解散(16:00頃) ※全行程徒歩移動となります

募集人員 15名様(最少催行人員10名様)

旅行代金 大人お一人様:9,800円(昼食代、入館料、拝観料、案内資料代含む)

上野の杜一帯は、江戸最大の寺院寛永寺の聖域として賑わい、明治以降は動物園や美術館などの文化施設が集中した市民の憩いの場として多くの人々が集います。三菱財閥創設者・岩崎家の本邸として建てられた「旧岩崎邸庭園」は明治29年に建てられ現存する和館・洋館・撞球室の3つの建物を見学します。今も残る上野の隠れた名所を巡り、老舗料亭で名物料理をお楽しみいただく秋ならではの散策会です。

上野の杜・秋の散策会〜旧岩崎邸庭園、
上野東照宮の鑑賞と老舗料亭「韻松亭」

いんしょうてい

..... 昼食会場 韻松亭



明治8年(1875)上野公園に佇む一軒家の老舗料亭です。上野公園の歴史と共に時を重ねた上野を象徴する名店です。店名は「松に響く鐘の音」に因み名付けられました。

開催日 12月18日(金)



普茶料理



江戸時代に隠元禪師が中国より伝えた普茶料理は、中国薬膳の医食同源と、飲食平等の心で食そのものを楽しむ精進料理です。独特の技で工夫された料理が堪能できます。

ご案内

日時 2020年12月18日(金) 9時30分

集合 東京メトロ日比谷線・三ノ輪駅 北千住方面改札前

行程 三ノ輪駅==目黄不動尊==一葉記念館(館内見学)==(一葉旧宅跡)==飛不動尊==普茶料理・梵(昼食)・店主から普茶料理の解説があります。終了後自由解散(14:00頃)。 ※全行程徒歩移動となります。

募集人員 15名様(最少催行人員10名様)

旅行代金 大人お一人様:9,800円(昼食代・入場料・案内資料代等含む)

江戸時代から続く龍泉寺町には、様々な由緒を伝える古刹が今も多く残ります。近代文学の女流作家の第一人者樋口一葉は、母親と妹の3人と龍泉寺町で暮らし、その体験を活かして「たけくらべ」を書きあげました。龍泉寺町界隈を散策し、下町の精進料理の名店として昭和34年開業の老舗「梵」で伝統の普茶料理をご賞味いただきます。



樋口一葉記念館

地元龍泉寺町有志を中心に、日本初の女流作家の資料館として昭和36年開設されました。平成18年には、一葉の「新五千円札肖像」を機に新館が建設されました。



飛不動尊

通称「飛不動」の名で知られる正宝院は、下谷七福神のお不動様としても親しまれています。あの「はやぶさ」の地球帰還も祈願されました。

目黄不動尊

江戸五色不動の一つとして知られ、将軍家光が指定したと伝えられています。

名作「たけくらべ」ゆかりの下町散歩
樋口一葉記念館と
医食同源の普茶料理「梵」

